



「平成 25 年版 環境報告書 まち・住まいと環境」の公表について

UR都市機構（独立行政法人都市再生機構）は、平成 24 年度の事業活動における環境配慮の取組について取りまとめた「平成 25 年版 環境報告書 まち・住まいと環境」（本編・ダイジェスト）を公表します。

記

平成 25 年版環境報告書では、UR都市機構の環境配慮方針に基づいた年次報告とともに、UR賃貸住宅の屋上を活用した太陽光発電普及促進への取組「URパワー」、震災復興における環境配慮の取組などについて紹介しております。

また、簡易版としてダイジェストも作成しています（本編は、省資源を図るため、ホームページ上のみでの公開です。）。

本報告書（本編・ダイジェスト）は、www.ur-net.go.jp/e-report/からご覧いただくことができます。

お問い合わせは下記へお願いします。

本社 都市環境企画室

（電話）045-650-0658

本社 カスタマーコミュニケーション室 報道担当

（電話）045-650-0887

平成25年版環境報告書の概要

環境報告書は、環境配慮促進法に基づき、UR都市機構における平成24年度の事業活動に伴う環境負荷及び環境配慮等の取組状況について報告するために作成したものです。

【ダイジェスト】

環境配慮方針 / URの地球温暖化対策

- UR都市機構のまちや住まいづくりにおける、環境について配慮すべき視点
- UR都市機構の地球温暖化対策推進の基本的な考え方

UR賃貸住宅における環境への取組

- UR賃貸住宅の環境配慮に関する主要な取組
 - ・共用照明のLED化
 - ・ピークアラーム機能付分電盤の設置
 - ・エコジョーズの設置
 - ・エレベーターのインバーター化
- お客様の様々なニーズにお応えする取組
 - ・太陽光発電
 - ・エネルギーの「見える化」
 - ・緑を育む取組
 - ・カーシェアリングの導入

環境にやさしいURの様々な取組

- 自然環境との共生に向けた公園・緑地の整備 ～^{りゅうがいさん}龍崖山公園～
- 野菜づくりを通じた新しい形のコミュニティづくりに対する支援
～かわつるグリーントウン松ヶ丘～
- 懐かしさと温もりを活かした団地リノベーション
 - ・暮粋（くら・しっく）^{かんげつきょう}・観月橋団地（京都市伏見区）
 - ・MUJI×UR 団地リノベーションプロジェクト

こんなところにもUR都市機構の環境配慮

- 押上・業平橋駅周辺地区公共施設整備（東京都墨田区）
- うめきたプロジェクト（大阪市北区）
- 震災復興事業の推進と環境配慮の取組
 - ・岩手県大槌町（大ヶ口地区、屋敷前地区）^{おがくち}
 - ・福島県新地町（愛宕東地区）^{あたごひがし}
 - ・宮城県女川町（陸上競技場跡地地区）

マテリアルフロー / データで見るUR年次報告

平成24年度にUR都市機構が使用した主なエネルギーや水、建材などの流れ
太陽光発電量 / LED照明 / 節水トイレ / リサイクルしたコンクリート塊 ほか

【本 編】

環境配慮方針 / UR-eco プラン2008（地球温暖化対策実行計画）ほか 年次報告

1. 環境にやさしいまちや住まいをつくります

- ① 都市の自然環境の保全・再生に努めます
【自然の緑や生きものを守る取組（シャレル荻窪）】 ほか
- ② まちや住まいの省エネルギー化を進めます
【省エネ機器の設置 / 高効率照明・潜熱回収型給湯器等の導入】 ほか
- ③ 資源の有効利用と廃棄物の削減に努めます
【懐かしさと温もりを活かした住宅リノベーション（MUJI×UR等）】 ほか
- ④ まちや住まいの安全・安心と快適性を確保します
【防災公園の整備 / 雨水貯留浸透施設の整備】 ほか
- ⑤ 皆様と一緒に環境に配慮したライフスタイルを考えます
【コミュニティづくりに対する支援（かわつるグリーンタウン松ヶ丘）】 ほか

【コラム1-(1)】持続可能な社会をめざしたまちづくり

- 民間事業者等と連携した創エネの取組
 - ・屋上スペースの賃貸による太陽光発電普及促進に向けた取組
 - ・大規模太陽光発電所の誘致に向けた取組
- 創エネや環境負荷低減の取組

【コラム1-(2)】震災復興事業の推進と環境配慮の取組

岩手県大槌町（^{おがくち}大ヶ口地区、屋敷前地区） 福島県新地町（^{あたごひがし}愛宕東地区）
宮城県女川町（陸上競技場跡地地区）

2. 環境に配慮して事業を進めます

- ① 環境負荷の少ない事業執行に努めます
【マンション環境性能表示 / 第6回福岡市環境行動賞特別賞を受賞】 ほか
- ② 環境に関して皆様とコミュニケーションを深めます
【「UR賃貸住宅 団地景観フォト&スケッチコンテスト」の開催】 ほか

【コラム2】まちづくりにおける環境配慮の取組

環境に配慮した照明計画と「国際観光拠点」にふさわしい都市景観の実現（押上・業平橋駅周辺地区）/環境に配慮した先進的な都市環境の創造（うめきたプロジェクト）/スマートシティの創造を目指した取組（同志社山手エコタウンプロジェクト）

有識者意見 慶應義塾大学 政策・メディア研究科 教授 小林 光 氏

参考資料 年度計画（環境関連）/ 主な業務実績 ほか

ホーム > UR都市機構について > 社会・環境活動 > 環境報告書

環境報告書

この報告書は、UR都市機構における平成24年度の業務に関する環境配慮の取組について報告するために作成したものです。

まち・住まいと環境 平成25年版環境報告書

詳しくは、こちらをご覧ください。

はじめに

- ・【年次報告】平成24年度におけるUR都市機構の環境配慮への取組
- ・【コラム1-(1)】持続可能な社会をめざしたまちづくり
- ・【コラム1-(2)】震災復興事業の推進と環境配慮の取組
- ・【コラム2】まちづくりにおける環境配慮の取組
- ・【有識者意見】農應義塾大学 政策・メディア研究科 教授 小林 光 氏



社会・環境活動

お客様満足の向上

- ▶ C S向上宣言
- ▶ お客様とともに
- ▶ パートナーとともに
- ▶ 社会とともに

コンプライアンス

- ▶ 取組み
- ▶ 行動規範

情報公開

- ▶ 情報提供
- ▶ 公表
- ▶ 情報公開制度の概要
- ▶ 開示請求書・記載例

まち・住まいと環境 平成25年版環境報告書ダイジェスト

詳しくは、こちらをご覧ください。

- ・環境配慮方針／URの地球温暖化対策
- ・UR賃貸住宅における環境への取組
- ・環境にやさしいURの様々な取組
- ・こんなところにもUR都市機構の環境配慮
- ・マテリアルフロー／データで見るUR年次報告



UR環境報告書ホームページ (<http://www.ur-net.go.jp/e-report/>)